

平成31年8月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成31年3月26日

上場会社名 福島印刷株式会社 上場取引所 名  
 コード番号 7870 URL http://www.fuku.co.jp  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)下島 学  
 問合せ先責任者 (役職名)常務取締役管理本部長 (氏名)松谷 裕 (TEL) (076)267-5111  
 四半期報告書提出予定日 平成31年3月26日 配当支払開始予定日 平成31年4月24日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年8月期第2四半期の業績（平成30年8月21日～平成31年2月20日）

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年8月期第2四半期	3,515	4.1	29	△69.3	35	△63.8	23	△62.1
30年8月期第2四半期	3,376	6.6	95	5.9	97	4.8	63	6.9

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年8月期第2四半期	4.00	—
30年8月期第2四半期	10.55	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年8月期第2四半期	6,918	4,599	66.5	766.58
30年8月期	6,872	4,627	67.3	771.23

(参考) 自己資本 31年8月期第2四半期 4,599百万円 30年8月期 4,627百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年8月期	—	5.00	—	7.00	12.00
31年8月期	—	6.00	—	—	—
31年8月期(予想)	—	—	—	6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年8月期の業績予想（平成30年8月21日～平成31年8月20日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,355	2.7	208	△34.7	221	△31.9	154	△28.5	25.67

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

31年8月期2Q	6,000,000株	30年8月期	6,000,000株
31年8月期2Q	366株	30年8月期	366株
31年8月期2Q	5,999,634株	30年8月期2Q	5,999,635株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(追加情報) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、企業収益が堅調に推移したことにより、雇用情勢や所得環境の緩やかな改善傾向が続き、景気は回復基調で推移してまいりましたが、米中の通商政策に基づく貿易摩擦や英国のEU離脱を巡る混迷が続く等、海外経済の不確実性の高まりにより、依然として先行き不透明な状況が続いております。

印刷業界におきましては、Web化等による印刷需要の減少、競争激化による受注価格下落の影響を受け、引き続き厳しい状況が続いております。

このような状況のもと、当社は引き続き最新鋭の印刷機等設備導入により生産体制の強化を図るとともに、独自技術によるDP（データプリント）を中心としたサービスの製品開発やサービスの充実、大都市圏での販売力強化とともに、販売マネジメントと顧客管理技術の強化による創注や、原価構造改善に積極的に取り組んでまいりました。

この結果、当第2四半期累計期間の売上高は35億15百万円（前年同四半期比4.1%増）となりました。利益面については、外注加工費の増加などにより、営業利益は29百万円（前年同四半期比69.3%減）、経常利益は35百万円（前年同四半期比63.8%減）、四半期純利益は23百万円（前年同四半期比62.1%減）となりました。

品目別売上高につきましては、以下のとおりであります。

	前第2四半期累計期間 (自平成29年8月21日 至平成30年2月20日)	当第2四半期累計期間 (自平成30年8月21日 至平成31年2月20日)	
	売上金額(千円)	売上金額(千円)	前年同四半期比(%)
BF複合サービス	551,980	519,773	94.2%
企画商印サービス	183,138	166,253	90.8%
IPDPサービス	684,199	761,189	111.3%
DMDPサービス	1,956,935	2,068,418	105.7%
合計	3,376,253	3,515,634	104.1%

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第2四半期会計期間末における資産合計は、前事業年度と比べ46百万円増加し、69億18百万円となりました。

主な要因は、流動資産の現金及び預金が54百万円、有形固定資産のリース資産（純額）が79百万円減少したものの、流動資産の受取手形及び売掛金が50百万円、仕掛品が59百万円、有形固定資産のその他（純額）に含まれる建設仮勘定が95百万円増加したことによるものです。

#### (負債)

当第2四半期会計期間末における負債合計は、前事業年度と比べ74百万円増加し、23億19百万円となりました。

主な要因は、流動負債の未払法人税等が28百万円、賞与引当金が34百万円、固定負債のリース債務が65百万円減少したものの、流動負債の買掛金が70百万円、短期借入金が1億円、流動負債のその他に含まれる未払金が86百万円増加したことによるものです。

#### (純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産合計は、前事業年度と比べ27百万円減少し、45億99百万円となりました。主な要因は、利益剰余金が18百万円減少したことによるものです。

#### キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度末に比べ16百万円増加し、5億78百万円となりました。また、当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローは次のとおりで

あります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間において営業活動によって得られた資金は、前年同四半期比1億38百万円減少し、2億17百万円となりました。これは、前年同四半期比で仕入債務の増減額が1億6百万円増加、売上債権の増減額が1億87百万円、税引前四半期純利益が63百万円それぞれ減少したこと等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間において投資活動によって支出した資金は、前年同四半期比1億25百万円減少し、1億62百万円の支出となりました。これは、有形固定資産の取得による支出が前年同四半期比1億1百万円減少したこと等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間において財務活動によって支出した資金は、前年同四半期比23百万円減少し、38百万円となりました。これは、短期借入金の純増減額が前年同四半期比10百万円増加したこと等によるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成31年8月期の通期の業績予想につきましては、前回公表(平成30年9月28日付)いたしました業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成30年8月20日)	当第2四半期会計期間 (平成31年2月20日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	655,344	600,773
受取手形及び売掛金	1,001,269	1,052,246
電子記録債権	363,511	348,881
製品	86,382	88,963
仕掛品	86,026	145,816
原材料及び貯蔵品	82,647	83,693
その他	76,664	69,504
貸倒引当金	△561	△688
流動資産合計	2,351,283	2,389,191
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	1,184,923	1,202,058
機械及び装置（純額）	1,261,428	1,272,295
土地	965,106	965,106
リース資産（純額）	447,522	368,511
その他（純額）	227,092	313,866
有形固定資産合計	4,086,072	4,121,838
無形固定資産	130,976	122,182
投資その他の資産	303,806	285,243
固定資産合計	4,520,855	4,529,265
資産合計	6,872,138	6,918,457

(単位：千円)

	前事業年度 (平成30年8月20日)	当第2四半期会計期間 (平成31年2月20日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	228,881	299,105
短期借入金	410,040	510,040
リース債務	160,074	144,299
未払法人税等	45,145	17,079
賞与引当金	92,527	58,406
役員賞与引当金	13,200	4,380
その他	467,012	528,241
流動負債合計	1,416,881	1,561,552
固定負債		
長期借入金	274,950	264,930
リース債務	335,795	269,824
退職給付引当金	135,616	168,344
資産除去債務	13,895	13,895
その他	67,879	40,685
固定負債合計	828,136	757,679
負債合計	2,245,017	2,319,231
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	460,000	460,000
資本剰余金	285,200	285,200
利益剰余金	3,824,760	3,806,735
自己株式	△113	△113
株主資本合計	4,569,847	4,551,822
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	57,272	47,403
評価・換算差額等合計	57,272	47,403
純資産合計	4,627,120	4,599,225
負債純資産合計	6,872,138	6,918,457

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成29年8月21日 至平成30年2月20日)	当第2四半期累計期間 (自平成30年8月21日 至平成31年2月20日)
売上高	3,376,253	3,515,634
売上原価	2,596,927	2,776,794
売上総利益	779,325	738,840
販売費及び一般管理費	683,928	709,522
営業利益	95,396	29,318
営業外収益		
受取利息	19	13
受取配当金	1,172	1,209
作業くず売却益	7,468	6,965
その他	1,641	3,488
営業外収益合計	10,301	11,677
営業外費用		
支払利息	8,251	5,751
営業外費用合計	8,251	5,751
経常利益	97,447	35,244
特別利益		
固定資産売却益	—	199
特別利益合計	—	199
特別損失		
固定資産除却損	408	2,020
特別損失合計	408	2,020
税引前四半期純利益	97,038	33,423
法人税、住民税及び事業税	12,000	1,000
法人税等調整額	21,763	8,451
法人税等合計	33,763	9,451
四半期純利益	63,275	23,972

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成29年8月21日 至平成30年2月20日)	当第2四半期累計期間 (自平成30年8月21日 至平成31年2月20日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	97,038	33,423
減価償却費	353,288	334,235
貸倒引当金の増減額(△は減少)	116	△237
賞与引当金の増減額(△は減少)	△38,901	△34,120
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△11,320	△8,820
退職給付引当金の増減額(△は減少)	34,505	32,727
受取利息及び受取配当金	△1,191	△1,223
支払利息	8,251	5,751
有形固定資産売却益	—	△199
有形固定資産除却損	408	2,020
売上債権の増減額(△は増加)	151,132	△36,347
たな卸資産の増減額(△は増加)	△77,253	△63,418
仕入債務の増減額(△は減少)	△36,655	70,224
未払消費税等の増減額(△は減少)	△16,491	△25,874
その他	△56,287	△54,066
小計	406,639	254,074
利息及び配当金の受取額	1,191	1,223
利息の支払額	△8,299	△5,735
法人税等の支払額	△43,467	△32,227
営業活動によるキャッシュ・フロー	356,063	217,334
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△67,300	△40,100
定期預金の払戻による収入	113,200	110,800
有形固定資産の取得による支出	△319,763	△217,934
有形固定資産の売却による収入	—	200
無形固定資産の取得による支出	△14,753	△15,889
その他	285	△75
投資活動によるキャッシュ・フロー	△288,331	△162,999
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	90,000	100,000
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△93,044	△86,153
長期借入金の返済による支出	△17,150	△10,020
配当金の支払額	△41,967	△42,032
財務活動によるキャッシュ・フロー	△62,161	△38,205
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	5,570	16,129
現金及び現金同等物の期首残高	425,770	562,444
現金及び現金同等物の四半期末残高	431,341	578,573

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。